

熊

谷周辺のスポット

第13回 別府ホテルまつり



ホテルの幼虫を放流した後は、網をかけて生息域を守っている。



熊谷市別府ホテル愛好会の皆さんは、各自自宅で毎年毎年このようにホテルを育てている。



「ほら、ホテルの幼虫はこれだよ」子どもたちも興味津々。

6月25日(土) 19:00~21:00
*雨天の場合は26日(日)に順延
会場: 別府沼公園 日本庭園ほたる沢(衛生センター南側)
主催: 熊谷市別府ホテル愛好会

熊谷市別府ホテル愛好会(久保田國雄会長)の皆さん(会員数22名、44歳~73歳、平均年齢50代後半)がホテルを育て始めたのは平成2年の事。今年でこれ22年目となる。5月8日には地域の子ども達30人ほどを集まり、会員が家で育てたホテルの幼虫約1万匹を別府沼公園内ほたる沢に放した。ひと昔前までは豊かな湧水があった別府沼だが、今では井戸水を汲み上げその湧水を保っている。

秩父

秩父市下吉田たなかね農園から1キロほどの池から開沢池。毎日平均300匹ほどが飛翔。地元の方が案内人。小川*吉田元氣村から上流の小川地区。カワナが減少してホテルの数も減少。ホテルの環境を維持するよう努力している。問合せ: 秩父市総合支所 地域振興課 (0494)7260803

大野原 輝沢*秩父市公設地方卸売市場南側。毎年多くのホテルが飛び交う。山田*秩父札所3番常楽寺付近の沢に「ゲンジボタル」が自然発生。数は少ない。問合せ: 産業観光部 観光課 (0494)253009

久下小では校区連絡協議会のメンバー「久下大井ホテル愛好会」の会員が自宅で成虫になるまで育てた幼虫を、学校のピオトップに放し、毎年「ホテル観賞会」を楽しく行っている。問合せ: 久下小学校 (0494)253009

花ハス園*秩父鉄道武州日野駅付近「花ハス園」に「イケボタル」が自然発生。多い時には山ざわばり木林から千匹が下り降りてくる。問合せ: 秩父川川総合支所地域振興課 (0494)547004

光のファンタジー 自生ホテルに出会える空間 熊谷~江南~秩父

夏の夜の風物詩・ホテルにそっと会いに行きませんか? ホテルはより良い自然環境の中でしか生きられません。そんな環境指標昆虫のホテルは鳴声を持たないかわりに、光で愛のささやきを交わします。優く美しいホテルの光の舞を静かに鑑賞できる名所をご案内します。

蛍バン コッペリア 川や用水のホテルの生息地

お

いよいよ、ホテルの棲むまちへ

第3回 こうなんホテル祭り 開催!

主催: こうなん祭り実行委員会 共催: 江南自治会連合会・江南商工会

6月11日(土) 16:30~21:30
*雨天の場合は12日(日)に順延
会場: 江南総合文化会館ピビア駐車場
*くまがや小麦の会が出店します。蛍バン他販売



修山 榮征一郎さん

江南自治会連合会会長の榮さんは陶芸作家の顔を持つ。作風は修山(栄)の自宅で陶芸教室を主宰。43才で独学で陶芸を始める。後に吉見野野口氏を師と仰ぎ、紅しほを創成。表裏は陶芸と成り、個性豊かな活動に励んでいる。

代々、江南の地に暮らす榮征一郎さんは、豊かな自然と、伝統文化が息づくこの町が熊谷のステータスになる地域に違いないと尽力してきた。元環境省のキャリアで、国立公園レンジャー10期生だった榮さんは、環境保全、生態系のプロ、ひと昔前のホテルの群像を復活させようとした仕掛け人でもある。熊谷市合併と共に江南自治会連合会会長を引き受け、こうなんホテル祭り(を)起案した。

昨年、約5千人が訪れたホテル祭り。13年前、埼玉県内唯一の「江南町ホテルの保護に関する条例」が制定され、ホテル生息場所の環境保全に取り組みされた。集落では生活排水や農薬を流さないように、水路の水質保全を図るため、農業用水源の整備や農業集落排水事業が行われた。



小柴清さん、捷子さん

官司小柴清さんは元校長先生。駒形神社は熊谷次郎直実の愛馬権太栗毛(ごんたくりげ)の最期を哀れんで祀った社である。別当安徳寺は「三本学校」(現江南北小学校)発祥の地でもある。

遊鹿神社・駒形神社宮司 江南自治会連合会会長

環境新聞 ジニア・エコタイムス 「未来へつなげ!ホテルの光」

祝 タウンタウン発刊 オンデマンド・オフセット・デジタル出力 三共印刷株式会社

感動の住まいづくりをご提案 古郡ホーム株式会社

吉田・櫻井税理士法人 税理士 吉田 高 税理士 吉田 貴之 税理士 櫻井 富美子

牛乳宅配のご用命は 随時お受けしております WATABOKU 森乳業株式会社

成長企業のパートナー 曾根会計事務所 代表社員 曾根 和也

くじらい乳業株式会社 新着5年創業 かわらない 美味しいを ずっと...

セブンイレブン 熊谷伊勢町店 〒380-0821 埼玉県熊谷市伊勢町 247 TEL: 048-525-3085

修山 征應窯 第1・第2土曜 陶芸教室 熊谷市栄134 641-336-0710 榮征一郎